

共同利用機器 講習会 核磁気共鳴 (NMR) 装置

(VARIAN社製 MERCURY300, 400-MR, NMR SYSTEM 600)

☆自己測定ライセンス試験(実技)の受験には本講習会の受講が必須です。

【装置概要】

有機合成、天然物抽出等で得られた溶液サンプルの分析測定にご利用頂けます。
(測定可能核種： ^1H , ^{13}C , ^{19}F , ^{15}N ~ ^{31}P の周波数帯に有る核種)

【講習会概要】

「安全講習と機器使用における注意事項」

安全講習を中心に初心者向けの装置の取り扱いと測定上で注意しなければならないこと、NMRのローカルルールまで、NMRの初歩の内容を講義します。

本年度秋季にライセンス試験(実技)を受験する方は必ず受講して下さい。上位機種への資格アップ(400 MHzから600 MHz等)のためにも再度、受講が必要です。

【開催日時・ 開催場所】

10月17日(水) 14:00~

理学部1号館・31講義室

(理学部正面玄関奥の階段を三階まで登ったら右手にあります)

【申込方法】

下記申込問合せ先に氏名、所属、身分(学年)をご連絡下さい。
参加人数把握のため、10月16日(火)までにご予約をお願いします。

☆各機器ごとに受験資格を設定していますのであらかじめ、ご確認ください。

【申込問合せ先】

自然生命科学研究支援センター 分析計測分野
本件担当：砂月 幸成
sunatuki@okayama-u.ac.jp (内線 7833)



講習会受講後に実施するライセンス試験の受験資格について

- ☆ 新規利用希望者は該当期に実施する講習会を受講後、ライセンス試験（実技）を受けて合格する必要があります。
- ☆ ライセンス試験の受験資格について記載していますので、ご確認ください。
試験日などの詳細は講習会終了後、別途お知らせします。

【受験資格について】

対象機種：300, 400 MHz

研究室に配属された学部生以上

（ライセンス試験は400MHz NMRで実施します）

対象機種：600 MHz

原則、博士後期課程の大学院生以上

- これまでにNMR測定の経験があり、Lock機構やShimを理解しているなど装置に習熟し、差し支えなく操作ができることを条件とする。
- 博士前期課程の学生の場合は「博士後期課程進学予定者で指導教員の強い推薦が得られる者」、あるいは、「これまでの総測定時間数が100時間以上など、NMR測定に精通しており、指導教員の強い推薦が得られる者」に限る。
- 薬学部薬学科の学生は該当学年の大学院生と同等扱い。

【問合せ先】

自然生命科学研究支援センター 分析計測分野

本件担当：砂月 幸成

sunatuki@okayama-u.ac.jp（内線 7833）

